

田布施町まち・ひと・しごと創生総合戦略

(平成29年度重点説明資料)

- | | |
|-------|-----------------|
| 基本目標1 | 産業振興による雇用の創出 |
| 基本目標2 | 人材の定着・環流・移住の推進 |
| 基本目標3 | 結婚・出産・子育て環境の整備 |
| 基本目標4 | 持続可能で元気な地域社会の形成 |

平成30年6月7日

田布施町地方創生検討委員会

基本目標 1 産業振興による雇用の創出

目標数値

雇用創出数

50人

基本的方向

1 若者の大学進学や就職等をきっかけに町外に転出し就職しているため、さまざまな産業団体、企業などによる連携体制を構築し、既存産業の支援を図るとともに、新たな雇道を創出します。

アクションプラン

(1) 雇道の創出

- ① 企業誘致の促進
 - ア. 企業立地奨励金交付事業
 - イ. サテライトオフィス等推進事業(光ファイバー網整備)
- ② 中小企業の支援
 - ア. 柳井地域合同就職面接会
 - イ. 創業支援事業
 - ウ. 売れるものづくり支援事業

2 農林水産業の担い手を確保するため、地元生産者や団体と連携し、受け皿づくりを行い、新規就業者を促します。

3 地元生産者、事業者、学校、特産品委員会、直売店など関係機関と連携し、特産品の掘り起こしや開発、売込み強化、6次産業化の取組を行います。

アクションプラン

(2) 農林水産業の振興

- ① 農林水産業の担い手の確保と育成
 - ア. 新規就業者促進事業
 - イ. 農林漁業体験事業
 - ウ. 農林水産物販路拡大事業
 - エ. 農水産物ブランド化調査・検討事業
 - オ. 国営緊急ほ場整備事業
- ② 構造特区改革の活用
 - ア. 地域経済循環事業

4 幅広い産業や団体及び地域を活性化させるため、新たな観光資源の掘り起こしや開発、魅力ある観光メニュー、特産品のブランド開発に努めるとともに、交流人口拡大に取り組みます。

アクションプラン

(3) 観光産業の育成・支援

- ① 観光開発連携事業
 - ア. 体験型観光事業
 - イ. 特産品開発事業
 - ウ. のんびらんど・うましま利用促進事業
 - エ. 新たな観光拠点の検討事業

平成27年度実績	9人
平成28年度実績	28人
平成29年度実績	44人

○ 雇用創出数の目標数値は、新たな雇用の場を創出した人数を累計で計上しています。
○ 平成29年度は、企業誘致（1社）や農林水産業の新規就業の実績を加えています。

主な戦略の取組と問題点	キーワード(例)
<p>(1) 雇用の創出</p> <ul style="list-style-type: none"> 既存企業の追加投資による企業立地奨励金の実績は毎年ありますが、用地不足等もあり新規立地によるものはありません。・・・① 企業誘致の促進 ア 県協議会によるサテライトオフィスの候補地の現地調査などに取り組んでいます。・・・① 企業誘致の促進 イ 合同就職面接会の開催、創業支援事業計画の推進等の取組を実施しています。・・・② 中小企業の支援 ア・イ <p>(2) 農林水産業の振興</p> <ul style="list-style-type: none"> 新規就業者を確保し、新たな雇用創出に向けた取組を行っています。・・・① 農林水産業の担い手確保と育成 ア・オ イチジクも含めた地域振興作物の振興に向け、担い手育成総合支援会議を開催して取り組んでいます。・・・① 農林水産業の担い手確保と育成 ア・オ ブランド構築検討委員会では、平成28年度の活動の成果を元に、各事業主体でさまざまな取組を行いました。今年度も引き続き、東京や広島等での出店・PR等を進めていきます。・・・① 農林水産業の担い手確保と育成 エ <p>(3) 観光産業の育成支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 国交付金を活用して、ブランド構築検討委員会で特産品開発を実施しています。その拠点として田布施地域交流館を位置づけ、売込み強化のための人材育成を進めることとしています。商品開発は、イチゴやイチジクを中心に検討を行います。・・・① 観光開発連携事業 イ のんびらんどうましまでは、平成30年度も町子連による活動や町内小学校の訪問、婚活イベントを予定し、新たにたぶせキッズ教室の開催も予定しています。・・・① 観光開発連携事業 ウ 新たな観光拠点の検討に加えて、既存観光拠点の強化として、田布施町地域交流館の一部改修を行います。・・・① 観光開発連携事業 エ 	<p>企業誘致 サテライトオフィス 創業支援</p> <p>地域振興作物 特産品開発</p> <p>イチジク農家の継承</p> <p>のんびらんどうましまの活用</p> <p>地域交流館の拠点化</p>

基本目標 2 人材の定着・環流・移住の推進

目標数値

人口の社会的減少の抑制

+39人（平成32年）

基本的方向

1 本町の多彩な資源を活用し、交流人口の増加を図るとともに、本町の魅力を内外に浸透させ、本町の認知度向上やイメージアップを図り、移住・定住意欲の醸成を地域や各種団体と連携して取り組みます。

アクションプラン (1) UJIターンの推進

- ① 都市と農山漁村との交流
 - ア. たぶせIJU促進事業
 - イ. 地域おこし協力隊事業

2 若者の大学進学時や就職時に県外への転出が多数に及んでいます。県内進学や県内（町内）就職の促進等により、大学生等の若者や女性の町内への定着を図り、県内に所在する大学等の活性化、企業等における地方採用・就労の拡大に取り組みます。

アクションプラン (2) 大学等の連携・協働による若者の定住促進

- ① 大学等の連携・協働による若者の定住促進
 - ア. 地(知)の拠点大学による地方創生推進事業

平成27年度実績	+8人
平成28年度実績	+23人
平成29年度実績	+81人

- 人口の社会的減少の抑制の目標数値は、田布施町人口ビジョンにおいて、移動率を平成47年以降、転出超過となっている年代の転出数をゼロとして独自推計しているため、平成32年の時点で社会的減少を△45人から△6人へ抑制することにしています。
- 平成29年度実績は36人であり、社会的増加に転じています。平成27年度実績は△37人、平成28年度実績は△22人であり、段階的に社会的減少を抑制しています。

主な戦略の取組と問題点

	キーワード(例)
<p>(1) UJIターンの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 移住体験暮らしツアーを農業体験と連動して実施していますが、参加者が少ないのが現状です。 <ul style="list-style-type: none"> ・・・① 都市と農山漁村 ア ・ ツアー参加者の意見や移住・定住を検討している人の意見を参考に、受入れ態勢の整備を行い、地域住民・企業・団体など町全体で移住・定住を推進できる気運を高めることが課題です。 <ul style="list-style-type: none"> ・・・① 都市と農山漁村 ア ・ 現在、不在になっている地域おこし協力隊の募集を、隊員の役割を明確化した上で実施し、地域の活性化に役立てます。 <ul style="list-style-type: none"> ・・・① 都市と農山漁村 イ 	<p>農業体験(イチジク)</p> <p>移住者の受入れ</p> <p>近隣からの転入</p> <p>孫ターン</p> <p>おいでえ</p>
<p>(2) 大学等との連携・協働による若者定住促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 山口大学と広島市立大学の両大学の「地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+)」の枠組みを活用して、本町の地方創生事業とタイアップしてできる各種施策を、今後、検討実施していきます。 <p>また、その他大学からのインターン受入れも検討しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・・・① 大学等との連携・協働による若者定住促進 ア 	

基本目標 3 結婚・出産・子育て環境の整備

目標数値

年少人口(0歳~14歳)

1,836人(平成32年)

基本的方向

1 若い世代の視点に立ち、安心して結婚、妊娠・出産、子育てできる環境づくりを進めていくため、経済的支援を図るとともに、妊娠・出産、子育ての切れ目のない支援や、子ども・子育て支援の充実に取り組みます。また、女性の仕事と生活の調和に向けた就業環境づくりや、子育ての環境整備に取り組みます。

アクションプラン (1) 若い世代の結婚、妊娠・出産・子育ての支援

- ① 安心して子どもを産み育てられるサポート体制の充実
 - ア. 婚活イベント開催事業
 - イ. 妊娠・出産のサポート体制の充実
 - ウ. 子育てのサポート体制の充実
- ② 出産・子育て支援の充実
 - ア. 出産・子育ての負担軽減
 - イ. 子育て支援事業の充実

2 ふるさとに誇りと愛着をもつ子どもを増やすとともに、社会総がかりでの地域教育力日本一の取組を推進し、確かな学力を身につけ、県内トップクラスの成績を目指します。

アクションプラン (2) 教育の充実

- ① 教育の充実
 - ア. 教育の充実
 - イ. 図書館の充実

平成27年度末年少人口	1,873人
平成28年度末年少人口	1,805人
平成29年度末年少人口	1,758人

1 年少人口（0歳～14歳）は、平成26年度末は1,913人であったものが、平成29年度末は1,758人となり、3年間で155人減少しています。

2 平成29年度末年少人口は、すでに平成32年の目標数値1,836人（国勢調査数値）を割り込み、現状においても達成が非常に困難な状況になっています。

主な戦略の取組と問題点

主な戦略の取組と問題点	キーワード（例）
<p>(1) 若い世代の結婚、妊娠・出産・子育ての支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 柳井広域の婚活イベント（年3回）を開催しています。時期や一部内容の変更を行った上で、引き続き開催します。 <ul style="list-style-type: none"> ・・・① 安心して子どもを産み育てられるサポート体制の充実 ア 小学校3学年までを対象とした子ども医療費の無償化を、平成29年度から実施しました。また、多子世帯への保育料軽減の拡大、親元近居・子育て世代住宅取得応援事業の実施などは継続して取組を実施しています。 <ul style="list-style-type: none"> ・・・② 出産・子育て支援の充実 ア 第3子以降の子育て応援金等の新たな事業も実施するために、既存の事業の見直しや、補助金等を活用した事業の検討などを行う必要があります。 <ul style="list-style-type: none"> ・・・② 出産・子育て支援の充実 ア 	<p>婚活支援</p> <p>世話人育成</p> <p>多子世帯支援</p> <p>第2子から</p> <p>第3子から</p> <p>子育て応援給付金</p> <p>子育て支援</p>
<p>(2) 教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> 各学校の実情に応じて、「コミュニティ・スクール活動内容」の充実に取り組みます。 <ul style="list-style-type: none"> ・・・① 教育の充実 ア キャリア教育の推進では、県レベルの水準以上は達成しており、更に本町独自の取組として、全小学校で町長と児童との交流の場である「田布施の未来を考える会」の実施や田布施町歌の普及に取り組みます。 <ul style="list-style-type: none"> ・・・① 教育の充実 ア 町内小中学校において、田布施農工高校生徒による出前講座や県内大学の学生との交流に取り組んでいます。 <ul style="list-style-type: none"> ・・・① 教育の充実 ア 	<p>コミュニティ・スクール</p>

基本目標 4

持続可能で元気な地域社会の形成

目標数値

地域リーダー育成

6人

基本的方向

- 1 町民との協働によるまちづくりを推進し、持続可能で元気で安心して生活できる地域社会を形成するため、地域リーダーやボランティア・NPO団体の育成や、町民が主人公のまちづくりに取り組みます。

アクションプラン (1) 地域と地域の連携

- ① 地域コミュニティのまちづくり
 - ア. まちづくり推進事業
 - イ. 我がまちスポーツ推進事業
 - ウ. 麻里府地区活性化事業
 - エ. 買物送迎サービス事業

- 2 本町の多彩な地域資源を活用し、交流人口の増加を図るとともに、本町の魅力を内外に浸透させ、本町の認知度向上やイメージアップを図り、移住・定住意欲の醸成に地域や各種団体と連携して取り組みます。

アクションプラン (1) 地域と地域の連携

- ② 地域資源を活用したまちづくり
 - ア. 河川公園開放イベント事業
 - イ. 伝統芸能活用事業
 - ウ. 新たな拠点づくり

- 3 空家や空店舗の活用、住宅の整備を通して、「住まいのまち」として良好な生活環境の確保を図るとともに、安全・安心なまちづくりに取り組みます。

アクションプラン (2) 空家対策の推進及び住環境の整備

- ① 空家対策の推進
- ② 住環境の整備

アクションプラン (3) 安全・安心のまちづくり

- ① 安全・安心のまちづくり

4 その他

アクションプラン (4) 地域情報の発信力の強化

- ① 地域情報の発信力の強化

アクションプラン (5) 広域連携の推進

- ① 広域連携の推進

アクションプラン (6) 行財政の向上

- ① 公共施設の維持管理の最適化

平成27年度実績	2人
平成28年度実績	3人
平成29年度実績	2人
<p>○ 初代地域おこし協力隊員2人は、3年間の任期を終えましたが、馬島に定住し、たぶせIJU推進協議会などの役員として活動を引き続き実施しています。</p> <p>○ 新たな地域おこし協力隊員を募集し、地域での活動を行っていきます。</p>	

主な戦略の取組と問題点	キーワード(例)
<p>(1) 地域と地域の連携</p> <ul style="list-style-type: none"> 中学生を対象とした映像制作ワークショップを実施し、田布施をPRするCMを作成しました。引き続き実施します。 <ul style="list-style-type: none"> ・・・① 地域とコミュニティのまちづくり ア 定期的にウォーキングが実施され、参加者は増加しています。町外での実施も検討します。 <ul style="list-style-type: none"> ・・・① 地域とコミュニティのまちづくり イ 買物送迎サービスは、経由地を追加し、登録者の増加に努めています。 <ul style="list-style-type: none"> ・・・① 地域とコミュニティのまちづくり エ 河川公園の活用や伝統芸能の町外講演などを引き続き検討します。 <ul style="list-style-type: none"> ・・・② 地域資源を活用したまちづくり ア・イ 	<p>ワークショップ</p> <p>イベント</p>
<p>(2) 空家対策の推進及び住環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> 空家等対策計画に基づき、詳細調査を実施した上で特定空家(10軒)の判定を行い、2軒の特定空家の除却を行いました。引き続き、調査・除却を進めます。 <ul style="list-style-type: none"> ・・・① 空家対策の推進 空家バンクの登録推進について、お試し住宅の運営(1軒)や空家リフォーム事業助成金交付事業を行っています。 <p>また、固定資産税の納付書に空家バンク登録を促すチラシを同封したことにより、相談及び登録件数が増加しています。結果、空家の契約も増えています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・・・① 空家対策の推進 	<p>空家等対策</p> <p>空家バンク</p>